

あなたもお家の窓トリートメントしませんか

窓トリートメント（ウィンドウトリートメント）とは

①カーテンやブラインドのおしゃれな柄を選んで窓の内側につけるのは、皆さんが当たり前のようになさっている事ですよ！しかし住宅に必ず必要な事は温熱環境です！ガラスを変えたり、インナーサッシを取り付けたり、庇を付けたり、外部ロールスクリーンを取り付ける事で、劇的に変わります。私たちは、これを窓トリートメント（ウィンドウトリートメント）と呼んでおります。

方法→効果

- 遮熱ガラス
→夏場の日差しを遮る効果があります
- 断熱ガラス
→夏のエアコン、冬の暖房の熱を逃がさず、更に太陽の熱を積極的に取り入れる効果があります。
- 合わせガラス
→紫外線を90%以上カットする効果があります。
- インナーサッシ（単板ガラス仕様）
→既存のサッシの内側につける事で、ふところの大きな空気層が出来、夏は涼しく、冬は温かい効果があります
- インナーサッシ（ペアガラス仕様）
→上記に加え、更にペアガラスにすることで、上記以上の効果が期待出来ます
- インナーサッシ（遮熱ガラス仕様）
→西日がひどい、とにかく日差しが強すぎて冷房が効かない時に効果大。
強い日差しを跳ね返す力があり、更に冬場は熱も逃げにくい効果があります。
- インナーサッシ（断熱ガラス仕様）
→とにかく寒く、部屋の暖房を付けても温まるまでに時間がかかる時に効果大。
積極的に太陽の熱を取り入れます。冬場は太陽光が低い為、効果があり、冷房・暖房の熱を逃がしません。
- 庇
→出幅10～1200mmくらい迄を基本とし、日差しを避け、太陽光をシャットアウトします。海沿いのお家等、日差しが強いお家に向いていて、雨の侵入も防ぎます。

●外部ロールスクリーン

→夏はスクリーンを下げ、太陽光をシャットアウト。冬はスクリーンを上げ、太陽光を積極的に取り入れます。1つで2つの効果があります。

メモ

以上が私たちが考えるトリートメント方法です。今までつちかってきたノウハウや技術、時にはスタッフ宅に取り付けて実験をするなど、様々な方法で窓やエクステリアに対し、真剣に追及して参りました。この提案文を読み、ご興味のある方、窓環境を変えたい方は是非ご連絡下さい。一方では、有料にはなりますが、現状の部屋の温度や音や湿度の調査を行っております。今の現状を分析してからの窓トリートメントをする事で、更に1ランク上のトリートメントが出来ると思っております。